

【水産海洋基礎】DIG 実習（災害図上訓練）を行いました

「水産海洋基礎」の授業で DIG 実習（災害図上訓練）を行いました。DIG とは、Disaster Imagination Game の略で危険箇所や災害時に有用な施設等を地図から探し出し、災害時の活動に役立つ知識の共有や災害への意識を高める訓練です。

1 年生が水産海洋基礎の授業で通う長井実習場は海に面しており、大規模な地震の発生時には、津波の被害も考えて行動しなければなりません。午前には神奈川県で発生が予想される災害について学び、長井周辺の地図を用いて DIG 訓練を行いました。

午後は自分たちの足でソレイユの丘まで散策し、地図上では確認できなかった情報を確認してきました。ソレイユの丘からの帰り道は、海岸沿いを歩き、断層の様子や傾斜などを自分たちの体で体感しながら帰ってきました。

いざ災害が起きたときに自分たちはどのように行動すべきか、長井の土地はどのような特徴を持っているのか、など考える良いきっかけとなりました。



